

# 校長のつぶやき

校長室便り 第20号

令和元年7月12日 山内



## ○岩高を陰で支える方々 ～事務室の方々、技師の方々、県の教育行政の方々～

岩小の横を通り、長い坂を上りきり、フロンティアを過ぎ、正面玄関に入ってすぐ右手が事務室です。保護者の皆様は朝、岩高生の欠席連絡の対応をしてくれる方々という印象でしょうか。岩高生は定期券や旅行に行く際の各種証明書でお世話になっているということを思い描くでしょうか。欠席連絡以外にも、朝早くから、毎日、毎日数十本もの外部からの電話を取り次ぎます。時には岩高生に対する苦情電話の対応を数十分間も行うこともあります。これらの他に、事務室の業務内容は学校の施設・設備の管理、予算の執行、学校徴収金の管理など、多岐にわたります。例えば学校には毎日100件近くの文書が送付されてきますが、それらを收受して関係部署に振り分け回覧する業務も含まれています。事務室内だけでなく、技師の鈴木さんと山口さんのお二人には、校舎内はもとより、緑豊かな岩高周辺の美化や環境整備にご尽力いただいています。事務室長の大場先生に次長の小野寺先生、主事の佐藤先生に加え、図書室の尾崎先生も事務部の業務を行っています。事務室は裏方として岩高生の学習活動・部活動を支えている、無くてはならない重要な部署なのです。

実は私も10年程前までは、事務方の方々の苦勞をそれほど分かってはいませんでした。学校現場を離れ、教育行政で働いた時、現場の生徒や職員が分からないところで、多くの事務方の方々が生徒のために、職員のために、学校のために働く姿を初めて目にしてから、それまで以上に裏方の皆さんに感謝することに気付かされました。学校現場の職員は時には生徒や保護者に「ありがとう」と直接声をかけられ報われる時もありますが、教育庁内で働く方々にはそれがありません。それでもパソコンや文書の向こうにある生徒の笑顔を思って、保護者の皆様や先生方の力になりたくて、厳しい業務をこなしているのです。本当に頭が下がる思いです。

岩高も、岩高生も先生方にも目に見えない裏方さんがいて学校は成り立っています。是非、教科の先生方と変わらず事務室の先生方にも元気に挨拶して欲しいですし、就職して社会人となった時に、裏方の方々を大切にすることを岩高生にはもって欲しいと思います。

## ○岩小読み聞かせ ～第2回目 新聞社の取材～

岩小でのボランティア「絵本の読み聞かせ」の第2回目が7月11日（木）朝に岩小1年生で行われました。参加してくれたのは3年2組の澤田慶さんと阪崎美涼さんの二人。岩小の子どもたちはこのことをとても楽しみにしてくれているようで、これからも続けて欲しいとの要望がありました。夏休みには岩高生が岩小の子どもたちの宿題を教える行事も予定しています。今回の読み聞かせは新聞に掲載される予定です。

## ○三者面談 ～来週16日（火）から夏休み前まで 3年生はいよいよ進路開始～

夏休みまで二週間を切りましたが、来週からは三者面談がはじまります。三者面談では成績表をもとに新学年の学習状況等を振り返り、3年生は進路に向けての話が中心になるかと思っています。1・2年生は科目選択の確認も含め将来の進路について、部活動について等学習面・生活面等総合的な話になるかと思っています。すべての学年の岩高生の皆さん、三者面談前に必ず保護者の方と話し合いをもってから臨んで下さい。主役は皆さんです。



保護者の皆様にはお忙しいところ大変恐縮ですが、学校にお出でいただくこととなります。すでに書面ではお知らせしましたが、登校坂の拡幅工事に伴い、重機等も稼働しております。十分ご注意の上ご来校下さい。なお、面談ではどんな些細なことでも構いませんのでお困りのこと、ご質問等遠慮無くお話し下さい。できることとできないことはございますが、保護者の皆様からのご意見を可能な限り今後の運営に活かしていきたいと考えております。ではこれで今回の校長のつぶやきはお終いとします。

**「舞台では 親と担任 目立ってる 誰が主役か三者面談」**

※本日12日三年生に求人票が配布されます。明日野球部が夏の大会開会式に出場します。夏本番です！